

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

地方創生臨時交付金交付限度額	交付充当事業費	うち、 コロナ交付金充当額
341,558千円	362,140,938円	341,558,000円

	事業費(実績額)	コロナ交付金充当額
マスク・消毒液等の確保（13事業）	116,835,551円	116,835,551円
● 市立保育園自動水栓化等改修事業【子育て支援課】 市立保育園の手洗いに自動水栓化等の導入及び洋式トイレに改修することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。	19,159,800円	19,159,800円
● 市立幼稚園自動水栓化改修事業【教育総務課】 市立幼稚園の手洗いに自動水栓化を導入することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。	499,400円	499,400円
● 中央公民館トイレ改修事業【中央公民館】 中央公民館のトイレを洋式化等に改修することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。	6,369,000円	6,369,000円
● スポーツプラザトイレ改修事業【スポーツプラザ】 スポーツプラザ（市立体育館）のトイレを洋式化等に改修することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。	13,200,000円	13,200,000円
● 私立保育所等自動水栓化等整備補助事業【子育て支援課】 手洗いに自動水栓化等を導入する私立保育所等に対し、補助金を交付することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。	1,486,000円	1,486,000円
● 新型コロナウイルス感染症対策事業【財政課等】 庁舎等の公共施設における新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策を実施する。	37,684,443円	37,684,443円
● 第1庁舎1階感染症対策事業【財政課】 第1庁舎1階において感染症対策調査業務を実施し、その調査結果に基づき、執務室、待合室及び通路等の改善を図り、併せて換気効率の向上や空間体積を確保することにより感染拡大防止を図る。	29,967,300円	29,967,300円
● 障がい者就労支援事業所感染症対策事業【障がい福祉課】 障がい者就労支援事業所の空調設備を更新し、また、ひさし及び網戸の設置工事を行い、より一層の感染防止を図る。	1,812,800円	1,812,800円
● 児童クラブ感染症対策事業【子育て支援課】 児童クラブの空調設備を更新し、より一層の感染防止を図る。	715,000円	715,000円
● 避難所感染症対策事業【防災課】 災害等が発生し避難所を開設する場合、感染症対策に万全を期すことが重要となることから、避難所がクラスターの発生源とならぬよう、衛生環境を保つために感染症対策資材を購入する。	3,784,000円	3,784,000円
● 児童発達支援事業所自動水栓化等改修事業【つくし園】 児童発達支援事業所の手洗いに自動水栓化等を導入することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。	1,650,000円	1,650,000円
● 中学校トイレ自動水栓化等改修事業【教育総務課】 中学校の手洗いに自動水栓化等を導入することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。	282,040円	282,040円
● 総合保健福祉センター自動水栓化等改修事業【社会福祉課】 総合保健福祉センターの手洗いに自動水栓化等を導入することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。	225,768円	225,768円

	事業費(実績額)	コロナ交付金充当額
医療提供体制の強化（2事業）	49,442,200円	28,887,262円
● 新型コロナウイルスワクチン接種医療機関支援事業【健康増進課】 新型コロナウイルスワクチン接種に協力する医療機関に対し、補助金を交付することにより、ワクチン接種の円滑な遂行を図る。	7,700,000円	7,700,000円
● インフルエンザ予防接種助成事業（高齢者）【健康増進課】 65歳以上の高齢者を対象にインフルエンザ予防接種に係る費用の一部を助成する。	41,742,200円	21,187,262円

	事業費(実績額)	コロナ交付金充当額
生活に困っている世帯や個人への支援（2事業）	29,014,735円	29,014,735円
● 子育て世帯への臨時特別給付金（市独自）給付事業【子育て支援課】 臨時特別給付金の対象から、所得制限限度額を超えているため、支給がされない子育て世帯（※児童手当でいる特例給付受給者等）に対し、地方単独事業として臨時交付金と同様に10万円を支給す	28,714,735円	28,714,735円
● 新型コロナウイルス感染症自宅療養者支援事業 新型コロナウイルス感染者のうち県の指示による自宅療養者、又は自宅待機中で親族等から支援を受けることが困難な者を対象に緊急支援として食料品を提供する。	300,000円	300,000円

	事業費(実績額)	コロナ交付金充当額
地域経済の活性化（3事業）	158,220,360円	158,192,360円
● 中小企業等新しい生活様式応援事業【商工観光課】 新型コロナウイルス感染症対策や「新しい生活様式」に取り組む中小企業等を支援することにより、感染症拡大防止及びポストコロナへの対応促進を図る。	45,890,110円	45,890,110円
● がんばる中小企業等支援金事業【商工観光課】 長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により、売上げが大幅に減少している中小企業者等に対して、事業継続の支援を目的に支援金を支給する。	99,723,760円	99,723,760円
● 敬老会代替事業【高齢者福祉課】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止となった敬老会の代替事業として75歳以上の方に敬老の意を表し、記念品（クオカード）を贈呈する。クオカード利用により地域経済の活性化を図る。	12,606,490円	12,578,490円

	事業費(実績額)	コロナ交付金充当額
リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速（3事業）	8,628,092円	8,628,092円
● 図書館パワーアップ事業【図書館】 来館しなくてもリモート環境で貸出できる電子書籍を導入することにより、感染症拡大防止及び読書環境の充実を図る。	4,949,529円	4,949,529円
● オンライン会議環境整備事業【システム管理課】 新型コロナウイルス感染症拡大を防止し、新しい生活様式として急速に普及しているオンライン会議等への対応を図るため、庁舎にLANケーブル・アクセスポイントを設置するほか、オンライン会議に必要な消	2,614,344円	2,614,344円
● 児童クラブ保育料収納システム導入事業【子育て支援課】 保護者が直接納付していた児童クラブ保育料について、新型コロナ感染拡大を防止するため、窓口等での接触機会を減らすことを目的に公金収納システムを導入する。	1,064,219円	1,064,219円

【令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価シート】実施状況及び効果検証に関する資料

事業番号	1	事業名称	新型コロナウイルスワクチン接種医療機関支援事業	事業始期	R3.4	事業終期	R4.3
------	---	------	-------------------------	------	------	------	------

事業実績額	7,700,000	円	担当課	健康増進課
うち交付金充当額	7,700,000	円		

事業の概要	【目的・効果】 新型コロナウイルスワクチン接種に協力する医療機関に対し、補助金を交付することにより、ワクチン接種の円滑な遂行を図る。	指標	指標名称	対象者への交付率(%)	
			計画値	100	
			実績値	100	
			達成率	100.0%	
	【経費内容の積算根拠】 ・病院@500,000円×4か所 ・診療所@300,000円×19か所	事業の 内部 評価	【実施状況】 計画通りに実施できた。		
	事業の 外部 評価		【事業評価】 新型コロナウイルスワクチン接種に協力する意向を示した医療機関（病院4、診療所19、歯科診療所15）を対象としたが、実際に協力を得られた医療機関は23機関（病院4、診療所15、歯科診療所4）であり、これらの医療従事者の協力により、接種（集団・個別）事業が円滑に遂行できた。		
			【八街市まち・ひと・しごと創生本部有識者会議による事業評価】 適当と認める。		
	【事業の対象】 新型コロナウイルスワクチン接種に協力する医療機関	備考			

【令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価シート】実施状況及び効果検証に関する資料

事業番号	2	事業名称	市立保育園自動水栓化等改修事業	事業始期	R3.4	事業終期	R4.3
事業実績額	19,159,800	円		担当課	子育て支援課		
うち交付金充当額	19,159,800	円					

事業の概要	【目的・効果】 市立保育園の手洗いに自動水栓化等の導入及び洋式化トイレに改修することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。	指標	指標名称	対象施設自動水栓化等整備率(%)	
	【経費内容の積算根拠】 ・自動水栓化等改修工事設計業務 2,750,000円 ・自動水栓化等改修工事請負費(市立保育園6園分) 11,788,700円 ・洋式トイレ改修工事(市立保育園5園分)4,621,100円	事業の 効果 検証	計画値	100	
			実績値	100	
			達成率	100.0%	
【事業の対象】 市立保育園	備考				

内部評価	【実施状況】 計画通りに実施できた。
	【事業評価】 市立保育園の手洗いに自動水栓化等の導入及び洋式化トイレに改修したことにより、保育園内での新型コロナウイルス感染症の拡大を防げている。

外部評価	【八街市まち・ひと・しごと創生本部有識者会議による事業評価】 適当と認める。
------	-------------------------------------------

【令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価シート】実施状況及び効果検証に関する資料

事業番号	3	事業名称	市立幼稚園自動水栓化改修事業	事業始期	R3.4	事業終期	R3.6
事業実績額	499,400	円	担当課	教育総務課			
うち交付金充当額	499,400	円					

事業の概要	【目的・効果】 市立幼稚園の手洗いに自動水栓を導入することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。	指標	指標名称	対象施設自動水栓化等整備率(%)	
			計画値	100	
			実績値	100	
			達成率	100.0%	
事業の概要	【経費内容の積算根拠】 自動水栓化改修工事請負費 499,400円 (川上幼稚園、朝陽幼稚園水栓修繕工事)	事業の効果検証	内部評価	【実施状況】 計画通りに実施できた。 【事業評価】 当該補助金を活用し、市内幼稚園の水栓の自動化を実施した。コロナ禍において、水栓の自動化により園児や教諭の間接的な接触機会を減らすことで新型コロナウイルス感染症対策につながった。	
			外部評価	【八街市まち・ひと・しごと創生本部有識者会議による事業評価】 適当と認める。	
事業の概要	【事業の対象】 市立幼稚園	備考			

【令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価シート】実施状況及び効果検証に関する資料

事業番号	4	事業名称	中央公民館トイレ改修事業	事業始期	R3.4	事業終期	R4.3
------	---	------	--------------	------	------	------	------

事業実績額	6,369,000	円	担当課	中央公民館
うち交付金充当額	6,369,000	円		

事業の概要	【目的・効果】 中央公民館のトイレを洋式化等に改修することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。	指標	指標名称	対象施設整備率(%)	
	【経費内容の積算根拠】 トイレ等改修工事請負費 6,369,000円		計画値	100	
			実績値	100	
			達成率	100.0%	
事業の概要	【事業の対象】 地方公共団体	事業の効果検証	内部評価	【実施状況】 計画通りに実施できた。 【事業評価】 当該補助金を活用し、新型コロナウイルス感染症の感染抑止として改修工事を実施。感染源となるトイレ等の衛生対策ができたことにより、施設利用者が安心してトイレ等を利用できるようになった。	
			外部評価	【八街市まち・ひと・しごと創生本部有識者会議による事業評価】 適当と認める。	
		備考			

【令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価シート】実施状況及び効果検証に関する資料

事業番号	5	事業名称	スポーツプラザトイレ改修事業	事業始期	R3.4	事業終期	R3.12
------	---	------	----------------	------	------	------	-------

事業実績額	13,200,000	円	担当課	スポーツプラザ
うち交付金充当額	13,200,000	円		

事業の概要	<p>【目的・効果】 スポーツプラザ（市立体育館）のトイレを洋式化等に改修することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。</p>	指標	指標名称	対象施設整備率(%)	整備箇所数
			計画値	100	23
			実績値	100	23
			達成率	100.0%	100.0%
	<p>【経費内容の積算根拠】 ・トイレ等改修工事請負費 13,200,000円</p>	事業の 効果 検証	内部 評価	<p>【実施状況】 計画通りに実施できた。</p> <p>【事業評価】 当該交付金を活用し、施設内のトイレをすべて洋式化することにより、利用者の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を図れた。</p>	
	外部 評価			<p>【八街市まち・ひと・しごと創生本部有識者会議による事業評価】 適当と認める。</p>	
<p>【事業の対象】 地方公共団体</p>	備考				

【令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価シート】実施状況及び効果検証に関する資料

事業番号	6	事業名称	私立保育所等自動水栓化等整備補助事業	事業始期	R3.4	事業終期	R4.1
------	---	------	--------------------	------	------	------	------

事業実績額	1,486,000	円	担当課	子育て支援課
うち交付金充当額	1,486,000	円		

事業の概要	【目的・効果】 手洗いに自動水栓化等を導入する私立保育所等に対し、補助金を交付することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。	指標	指標名称	対象者への交付率(%)	
			計画値	100	
			実績値	100	
			達成率	100.0%	
	【経費内容の積算根拠】 ・(社)開拓 500,000円 ・鈴木栄枝 152,000円 ・(学)文化学園 500,000円 ・(学)薄永学園 334,000円	事業の 効果 検証	内部評価	【実施状況】 計画通りに実施できた。 【事業評価】 手洗いに自動水栓化等を導入する私立保育所等に対し、補助金を交付し、自動水栓化等を促進したことにより、保育園内での新型コロナウイルス感染症の拡大を防げている。	
	外部評価		【八街市まち・ひと・しごと創生本部有識者会議による事業評価】 適当と認める。		
	【事業の対象】 ・私立保育園 ・私立認定こども園 ・家庭的保育事業所 ・私立幼稚園	備考			

【令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価シート】実施状況及び効果検証に関する資料

事業番号	7	事業名称	新型コロナウイルス感染症対策事業	事業始期	R3.4	事業終期	R4.3
------	---	------	------------------	------	------	------	------

事業実績額	37,684,443	円	担当課	財政課等
うち交付金充当額	37,684,443	円		

事業の概要	【目的・効果】 庁舎等の公共施設における新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策を実施する。	指標	指標名称	対象施設整備率(%)	
			計画値	100	
			実績値	100	
			達成率	100.0%	
事業の概要	【経費内容の積算根拠】 ・備品購入費（空気清浄機、扇風機、抗菌テーブル、サーマルカメラ等） 22,648,469円 ・消耗品費（抗菌敷物、抗原検査キット等） 14,343,964円 ・工事請負費（網戸設置、分散執務用LAN整備工事等） 692,010円	事業の 効果 検証	内部 評価	【実施状況】 計画通りに実施できた。	【事業評価】 当該交付金を活用し、市公共施設等における新型コロナウイルス感染症の感染抑止及び防止を図るため、感染症対策用品の購入及び感染症防止の対策工事を実施することにより、施設利用者や市民に安心感を与えられたほか、事務が円滑に遂行できた。
				外部 評価	
事業の概要	【事業の対象】 地方公共団体	備考			

【令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価シート】実施状況及び効果検証に関する資料

事業番号	8	事業名称	中小企業等新しい生活様式応援事業	事業始期	R3.4	事業終期	R3.12
------	---	------	------------------	------	------	------	-------

事業実績額	45,890,110	円	担当課	商工観光課
うち交付金充当額	45,890,110	円		

事業の概要	【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症対策や「新しい生活様式」に取り組む中小企業等を支援することにより、感染症拡大防止及びポストコロナへの対応促進を図る。	指標	指標名称	補助金交付件数(件)	
	【経費内容の積算根拠】 ・会計年度任用職員報酬 429,240円 ・費用弁償（会計年度任用職員に係る交通費） 39,050円 ・消耗品費（フラットファイル等事務用消耗品購入に係る経費）27,720円 ・印刷製本費（チラシ印刷5,000枚分等に係る経費） 264,000円 ・通信運搬費（交付決定通知書等の郵送に係る経費） 128,100円 ・補助交付件数 546件 45,002,000円		計画値	451	
			実績値	546	
			達成率	121.1%	
【事業の対象】 中小企業等	内部評価	【実施状況】 計画通りに実施できた。	【事業評価】 当該補助金を活用し、中小企業等を対象に事業の継続や新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策の支援に取り組んだ。対象要件を、市内に店舗等を有する中小企業者等(個人事業主)とし、デジタル化をはじめとするポストコロナに向けた新しい生活様式の整備を図り、多くの中小企業者等の事業の継続ならびに感染症の拡大防止対策に寄与し、市の経済活動の一助となった。	外部評価	【八街市まち・ひと・しごと創生本部有識者会議による事業評価】 適当と認める。 ※この事業をきっかけに、例えば販売関係であれば官民協働サイトを立ち上げて、色々な情報を発信していく等といったような連携ができるかどうか検討していくことが新しい生活様式の中では問われていく。
		備考			

【令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価シート】実施状況及び効果検証に関する資料

事業番号	9	事業名称	図書館パワーアップ事業	事業始期	R3.4	事業終期	R4.2
事業実績額	4,949,529	円	担当課	図書館			
うち交付金充当額	4,949,529	円					

事業の概要	【目的・効果】 来館しなくてもリモート環境で貸出できる電子書籍を導入することにより、感染症拡大防止及び読書環境の充実を図る。	指標	指標名称	整備電子書籍数	
			計画値	1,000	
			実績値	1,136	
			達成率	113.6%	
	【経費内容の積算根拠】 貸出用電子書籍使用料 1,136件 4,949,529円	事業の 効果 検証	内部 評価	【実施状況】 計画通りに実施できた。 【事業評価】 計画どおり令和3年7月より電子図書館サービスを開始することができた。運用開始1ヶ月前から電子図書館のPRを始め、利用方法について機会あるごとに市民に周知してきた。また、配当された予算を5回に分け、利用傾向を分析しながら電子書籍コンテンツの整備を行ったことにより、年度末にはのべ1,654人、2,591冊が利用され、ウィズコロナ下での読書形態の一つとして市民に認知された。	
	外部 評価		【八街市まち・ひと・しごと創生本部有識者会議による事業評価】 適当と認める。		
	【事業の対象】 市立図書館	備考			

【令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価シート】実施状況及び効果検証に関する資料

事業番号	10	事業名称	第1庁舎1階感染症対策事業	事業始期	R3.10	事業終期	R4.3
------	----	------	---------------	------	-------	------	------

事業実績額	29,967,300	円	担当課	財政課
うち交付金充当額	29,967,300	円		

事業の概要	【目的・効果】 第1庁舎1階において感染症対策調査業務を実施し、その調査結果に基づき、執務室、待合室及び通路等の改善を図り、併せて換気効率の向上や空間体積を確保することにより感染拡大防止を図る。	指標	指標名称	対象施設整備率(%)	
			計画値	100	
			実績値	100	
			達成率	100.0%	
	【経費内容の積算根拠】 ・委託料(第1庁舎1階環境調査業務) 1,325,500円 ・工事請負費(電気配線工事等) 7,307,300円 ・備品購入費(感染症対策に対応した待合及び執務環境を整備するための備品:飛沫防止デスクトップパネル、パーテーション付き記載台、窓口カウンターの見直しに要する備品、分散配置対応待合イス等) 21,334,500円	事業の効果検証	内部評価	【実施状況】 計画通りに実施できた。 【事業評価】 本市の第一庁舎一階は、市民手続きの窓口課(市民課、国保年金課、課税課、納税課、会計課)が集約され、スペースが限定されているなかで往來を繰り返すため、慢性的な混雑による3密が発生しやすい状況であった。当該交付金を活用し、感染症対策として、第1庁舎1階環境調査による空間レイアウト設計に基づいた、窓口カウンター・待合スペースの改善、飛沫防止パネル等の感染症防止備品の配置等により、3密対策に対応した快適かつ機能的な庁舎空間を確保し、来庁者や職員に安心感を与えられた。	
	外部評価		【八街市まち・ひと・しごと創生本部有識者会議による事業評価】 適当と認める。		
	【事業の対象】 地方公共団体	備考			

【令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価シート】実施状況及び効果検証に関する資料

事業番号	11	事業名称	オンライン会議環境整備事業	事業始期	R3.10	事業終期	R4.3
------	----	------	---------------	------	-------	------	------

事業実績額	2,614,344	円	担当課	システム管理課
うち交付金充当額	2,614,344	円		

事業の概要	【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症拡大を防止し、新しい生活様式として急速に普及しているオンライン会議等への対応を図るため、庁舎に無線LANアクセスポイントを設置するほか、オンライン会議に必要な専用スペースの確保やスピーカフォン等の消耗品を購入し、さらなるオンライン会議の充実を図る。	指標	指標名称	対象施設整備率(%)	
	計画値		100		
	実績値		100		
	達成率		100.0%		
事業の概要	【経費内容の積算根拠】 ・消耗品費(オンライン会議用リングライト3個) 7,480円 ・委託料(無線LANアクセスポイント設定作業) 1,869,754円 ・工事請負費(無線LANアクセスポイント設置配線工事) 352,550円 ・備品購入費(オンライン会議用Webカメラ、パネルスクリーン、スピーカフォン) 384,560円	事業の 効果 検証	内部	【実施状況】 計画通りに実施できた。 【事業評価】 新型コロナウイルス感染症拡大を防止し、新しい生活様式として急速に普及しているオンライン会議等への対応として、庁舎に無線LANアクセスポイントを設置したほか、パネルスクリーンによるオンライン会議専用のスペースの確保やスピーカフォン等の活用により、さらなるオンライン会議の充実を図ることができた。	
			外部	【八街市まち・ひと・しごと創生本部有識者会議による事業評価】 適当と認める。	
事業の概要	【事業の対象】 地方公共団体	備考			

【令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価シート】実施状況及び効果検証に関する資料

事業番号	12	事業名称	障がい者就労支援事業所感染症対策事業	事業始期	R3.10	事業終期	R4.3
------	----	------	--------------------	------	-------	------	------

事業実績額	1,812,800	円	担当課	障がい福祉課
うち交付金充当額	1,812,800	円		

事業の概要	【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぎながら、地域で求められる障がい福祉サービスを継続して提供してもらうため、感染拡大防止等の取組に対し経済的支援を実施する。	指標	指標名称	対象施設整備率(%)	
	計画値		100		
	実績値		100		
	達成率		100.0%		
事業の概要	【経費内容の積算根拠】 工事請負費 ・空調設備更新工事 990,000円 ・ひさし設置工事、網戸設置工事 822,800円	事業の効果	【実施状況】 計画通りに実施できた。	【事業評価】 当該補助金を活用し、障がい者就労支援事業所の新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に取り組んだ。 障がい者就労支援事業所内の空気を循環・換気性能を向上させることにより3密対策を実施し、感染防止を強化できたことから、新型コロナウイルス感染症の感染抑止が大幅に向上し、利用者が安心して、作業に取り組める環境を提供することができた。	外部評価
			【八街市まち・ひと・しごと創生本部有識者会議による事業評価】 適当と認める。		
事業の概要	【事業の対象】 障がい者就労支援事業所	備考			

【令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価シート】実施状況及び効果検証に関する資料

事業番号	13	事業名称	児童クラブ感染症対策事業	事業始期	R3.10	事業終期	R4.3
------	----	------	--------------	------	-------	------	------

事業実績額	715,000	円	担当課	子育て支援課
うち交付金充当額	715,000	円		

事業の概要	【目的・効果】 児童クラブの空調設備を更新し、より一層の感染防止を図る。	指標	指標名称	対象施設整備率(%)	
			計画値	100	
			実績値	100	
			達成率	100.0%	
	【経費内容の積算根拠】 工事請負費(児童クラブ空調設備の更新) 715,000円	事業の効果検証	内部評価	【実施状況】 計画通りに実施できた。 【事業評価】 当該補助金を活用し、二州児童クラブにおける空調設備更新工事を行い、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行った。 空調設備の改善により、換気と並行しての使用にも十分な空調効果が得られ、児童クラブの安定した運営と、子ども達の健康維持につながった。	
	外部評価		【八街市まち・ひと・しごと創生本部有識者会議による事業評価】 適当と認める。		
	【事業の対象】 児童クラブ	備考			

【令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価シート】実施状況及び効果検証に関する資料

事業番号	14	事業名称	がんばる中小企業等支援金事業	事業始期	R 3.11	事業終期	R 4.3
------	----	------	----------------	------	--------	------	-------

事業実績額	99,723,760	円	担当課	商工観光課
うち交付金充当額	99,723,760	円		

事業の概要	【目的・効果】 長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により、売上げが大幅に減少している中小企業者等に対して、事業継続の支援を目的に支援金を支給する。	指標	指標名称	対象者への給付率(%)		
			計画値	100		
			実績値	100		
			達成率	100.0%		
	【経費内容の積算根拠】 ・会計年度任用職員報酬 358,680円 ・費用弁償 24,850円 ・消耗品費（フラットファイル等事務用消耗品購入に係る経費）14,520円 ・印刷製本費（封筒、チラシ印刷5,000枚分に係る経費）143,550円 ・通信運搬費（交付決定通知書等の郵送に係る経費） 83,160円 ・委託費（電話機増設業務） 99,000円 ・補助金@100,000円×990事業者=99,000,000円	事業の 効果 検証	内部 評価	【実施状況】 計画通りに実施できた。 【事業評価】 当該補助金を活用し、中小企業等を対象に事業の継続や新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策の支援に取り組んだ。対象要件を、令和元年又は令和2年の同月の売上高より20%以上減少していることなど、他の給付金等と差別化することにより、多くの中小企業者等の事業の継続ならびに感染症の拡大防止対策に寄与し、市の経済活動の一助となった。	外部 評価	【八街市まち・ひと・しごと創生本部有識者会議による事業評価】 適当と認める。
【事業の対象】 新型コロナウイルスの影響により、任意のひと月の売上が令和元年又は令和2年の同月と比較して20%以上減少した中小企業者等	備考					

【令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価シート】実施状況及び効果検証に関する資料

事業番号	15	事業名称	避難所感染症対策事業	事業始期	R3.10	事業終期	R4.3
------	----	------	------------	------	-------	------	------

事業実績額	3,784,000	円	担当課	防災課
うち交付金充当額	3,784,000	円		

事業の概要	【目的・効果】 災害等が発生し避難所を開設する場合、感染症対策に万全を期すことが重要となることから、避難所がクラスターの発生源とならぬよう、衛生環境を保つために感染症対策資材を購入する。	指標	指標名称	整備箇所数	
			計画値	1	
			実績値	1	
			達成率	100.0%	
	【経費内容の積算根拠】 備品購入費 ・スマートスクリーン、折り畳み式簡易ベッド 3,784,000円	事業の 効果 検証	内部 評価	【実施状況】 計画通りに実施できた。	【事業評価】 避難所の衛生環境を保つために感染症対策資材を購入したことにより、感染症対策に万全を期すことができた。
	外部 評価			【八街市まち・ひと・しごと創生本部有識者会議による事業評価】 適当と認める。	
	【事業の対象】 避難所（スポーツプラザ）	備考			

【令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価シート】実施状況及び効果検証に関する資料

事業番号	16	事業名称	児童発達支援事業所自動水栓化等改修事業	事業始期	R3.8	事業終期	R3.12
------	----	------	---------------------	------	------	------	-------

事業実績額	1,650,000	円	担当課	つくし園
うち交付金充当額	1,650,000	円		

事業の概要	【目的・効果】 児童発達支援事業所の手洗いに自動水栓化等を導入することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。	指標	指標名称	対象施設自動水栓化等整備率(%)	
			計画値	100	
			実績値	100	
			達成率	100.0%	
	【経費内容の積算根拠】 自動水栓化等改修工事請負費 1,650,000円	事業の効果検証	内部評価	【実施状況】 計画通りに実施できた。 【事業評価】 補助金を活用し、自動水栓化等を導入したことにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を強化することができた。コロナ禍においても、つくし園を利用する親子が、安心して継続利用へと繋がった。	
	外部評価		【八街市まち・ひと・しごと創生本部有識者会議による事業評価】 適当と認める。		
	【事業の対象】 児童発達支援事業所	備考			

【令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価シート】実施状況及び効果検証に関する資料

事業番号	17	事業名称	中学校トイレ自動水栓化等改修事業	事業始期	R4.1	事業終期	R4.3	
事業実績額	282,040	円	担当課					教育総務課
うち交付金充当額	282,040	円						

事業の概要	【目的・効果】 中学校体育館トイレの手洗いに自動水栓を導入することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。	指標	指標名称	対象施設自動水栓化等整備率(%)	
	計画値		100		
	実績値		100		
	達成率		100.0%		
事業の概要	【経費内容の積算根拠】 八街中学校体育館手洗い水栓修繕工事 282,040円	事業の効果検証	内部評価	【実施状況】 計画通りに実施できた。 【事業評価】 当該補助金を活用し、八街中学校体育館手洗い水栓の自動化を実施した。コロナ禍において、水栓の自動化により生徒や教職員の間接的な接触機会を減らすことで新型コロナウイルス感染症対策につながった。	
			外部評価	【八街市まち・ひと・しごと創生本部有識者会議による事業評価】 適当と認める。	
事業の概要	【事業の対象】 中学校	備考			

【令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価シート】実施状況及び効果検証に関する資料

事業番号	18	事業名称	インフルエンザ予防接種助成事業（高齢者）	事業始期	R3.4	事業終期	R4.3
------	----	------	----------------------	------	------	------	------

事業実績額	41,742,200	円	担当課	健康増進課
うち交付金充当額	21,187,262	円		

事業の概要	<p>【目的・効果】 季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行を防止し、医療提供体制を確保するため、特に感染による重症化が懸念される65歳以上の高齢者を対象にインフルエンザ予防接種に係る費用の一部を助成する。</p>	指標	指標名称	予防接種件数(高齢者)	
			計画値	12,608	
			実績値	12,631	
			達成率	100.2%	
	<p>【経費内容の積算根拠】 ・消耗品費 案内・予診票用紙購入費用 28,710円 ・通信運搬費 予診票案内等送付費用 21,456通×57円=1,222,992円 ・印刷製本費及び封入封緘業務477,840円 ・インフルエンザワクチン接種委託料 3,143円×12,361件=38,850,623円 4,343円×261件=1,133,523円 3,168円×9件=28,512円</p>	内部評価	<p>【実施状況】 計画通りに実施できた。</p> <p>【事業評価】 インフルエンザ感染の影響により比較的重症化しやすい65歳以上の高齢者を対象に、予防接種に係る一部補助を行うことにより、高齢者の生命を守るだけでなく、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザとの同時流行を防ぎ、医療提供体制の維持に資することができた。</p>		
<p>【事業の対象】 65歳以上の高齢者</p>	外部評価		<p>【八街市まち・ひと・しごと創生本部有識者会議による事業評価】 適当と認める。</p>		
	備考				

【令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価シート】実施状況及び効果検証に関する資料

事業番号	19	事業名称	児童クラブ保育料収納システム導入事業	事業始期	R3.7	事業終期	R4.3
------	----	------	--------------------	------	------	------	------

事業実績額	1,064,219	円	担当課	子育て支援課
うち交付金充当額	1,064,219	円		

事業の概要	【目的・効果】 保護者が直接納付していた児童クラブ保育料について、新型コロナ感染拡大を防止するため、窓口等での接触機会を減らすことを目的に公金収納システムを導入する。	事業の 効果 検証	指標名称	口座振替件数(件)	
	計画値		2,024		
	実績値		1,562		
	達成率		77.2%		
事業の概要	【経費内容の積算根拠】 ・印刷製本費 口座振替依頼書等各種帳票印刷経費 65,615円 ・役務費 8,604円 ・委託料 保育料収納システム導入 990,000円	事業の 効果 検証	【実施状況】 計画通りに実施できた。		
	【事業評価】 当該補助金を活用し、児童クラブ保育料の公金収納システムを導入し、新型コロナウイルス感染拡大防止策に取り組んだ。 児童クラブ保育料を振替にすることで、窓口等での接触機会が減少し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止につながった。				
事業の概要	【八街市まち・ひと・しごと創生本部有識者会議による事業評価】 適当と認める。	外部 評価			
事業の概要	【事業の対象】 地方公共団体	備考			

【令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価シート】実施状況及び効果検証に関する資料

事業番号	20	事業名称	総合保健福祉センター自動水栓化等改修事業	事業始期	R4.1	事業終期	R4.3
------	----	------	----------------------	------	------	------	------

事業実績額	225,768	円	担当課	社会福祉課
うち交付金充当額	225,768	円		

事業の概要	【目的・効果】 総合保健福祉センターの手洗いに自動水栓化等を導入することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。	指 標	指標名称	対象施設自動水栓化等整備率(%)	
			計 画 値	100	
			実 績 値	100	
			達 成 率	100.0%	
	【経費内容の積算根拠】 自動水栓化等改修工事請負費 225,768円	内 部 評 価	【実施状況】 計画通りに実施できた。		
	外 部 評 価		【事業評価】 1階通路の手洗い場及び4階幼児ことばの相談室の児童用トイレの手洗い場を自動水栓化したことで、利用者の新型コロナウイルス感染防止を図ることができた。		
			【八街市まち・ひと・しごと創生本部有識者会議による事業評価】 適当と認める。		
	【事業の対象】 総合保健福祉センター	備 考			

【令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価シート】実施状況及び効果検証に関する資料

事業番号	21	事業名称	敬老会代替事業	事業始期	R3.9	事業終期	R3.12
------	----	------	---------	------	------	------	-------

事業実績額	12,606,490	円	担当課	高齢者福祉課
うち交付金充当額	12,578,490	円		

事業の概要	【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止となった敬老会の代替事業として75歳以上の方に敬老の意を表し、記念品（商品券）を贈呈する。	指標	指標名称	記念品贈呈件数(人)	
			計画値	9,326	
			実績値	9,298	
			達成率	99.7%	
事業の概要	【経費内容の積算根拠】 ・敬老記念品購入費（9,326人分）9,700,580円 ・消耗品費（用紙、宛名ラベル等）44,995円 ・通信運搬費（敬老報償品郵送料）2,860,915円	事業の 効果 検証	内部	【実施状況】 計画通りに実施できた。	外部 評価
			外部	【事業評価】 75歳以上の高齢者(対象者 9,326人)に敬老祝品として1,000円分の商品券(クオカード)と市長の祝い状を9,298人(3/31現在)に贈呈した。 利用方法や利用可能な店舗の問合せ等とともに、お礼お電話等も数件あり、高齢者の外出の機会や地域経済活動の活性化につながったと思われる。	
事業の概要	【事業の対象】 75歳以上の者	備考	【八街市まち・ひと・しごと創生本部有識者会議による事業評価】 適当と認める。 ただし、従来人的交流として循環を作り出していたと思うが、金券で代替する場合も循環につながる方法等を検討していただきたい。		

【令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価シート】実施状況及び効果検証に関する資料

事業番号	22	事業名称	子育て世帯への臨時特別給付金(地方単独事業分)	事業始期	R4.2	事業終期	R4.3
------	----	------	-------------------------	------	------	------	------

事業実績額	28,714,735	円	担当課	子育て支援課
うち交付金充当額	28,714,735	円		

事業の概要	【目的・効果】 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、幅広く子育て世帯を支援するため、国の子育て世帯への臨時特別給付金の対象から、所得制限限度額を超えているため、支給がされない子育て世帯(※児童手当でいう特例給付受給者)に対し、地方単独事業として臨時特別給付金と同様に10万円を支給する。	指標	指標名称	給付件数(件)		
	【経費内容の積算根拠】 ・通信運搬費 14,735円 ・給付金 287人×100,000円=28,700,000円	事業の 効果 検証	内部 評価	計画値	287	
				実績値	287	
				達成率	100.0%	
【事業の対象】 国の子育て世帯への臨時特別給付金の対象外となった子育て世帯	外部 評価	【実施状況】 計画通りに実施できた。				
		【事業評価】 当該補助金を活用し、国の子育て世帯への臨時特別給付金対象外の子育て世帯に臨時特別給付金を支給することで、所得にかかわらず、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、経済的負担のかかっている子育て世帯全体の支援につながった。				
		【八街市まち・ひと・しごと創生本部有識者会議による事業評価】 適当と認める。				
	備考					

【令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業評価シート】実施状況及び効果検証に関する資料

事業番号	23	事業名称	新型コロナウイルス感染症自宅療養者支援事業	事業始期	R4.2	事業終期	R4.3
------	----	------	-----------------------	------	------	------	------

事業実績額	300,000	円
うち交付金充当額	300,000	円

担当課	健康増進課
-----	-------

事業の概要	<p>【目的・効果】 新型コロナウイルス感染者のうち、県の指示による自宅療養者、又は自宅待機中で親族等から支援を受けることが困難な者を対象に緊急支援として食糧品を提供する。</p>	<p>指標</p>	<p>指標名称</p>	対象者への給付率(%)	
	<p>計画値</p>		100		
	<p>実績値</p>		100		
	<p>達成率</p>		100.0%		
事業の概要	<p>【経費内容の積算根拠】 委託料 1件5,000円×60件</p>	<p>内部評価</p>	<p>【実施状況】 計画通りに実施できた。</p> <p>【事業評価】 感染流行の収束期にあたる令和4年3月7日に事業を開始したが、一月弱の間に60件の支援を実施し、自宅療養者の不安を軽減し、安心な療養生活を過ごす一助となった。</p>		
	事業の概要		<p>【事業の対象】 自宅療養者</p>	<p>外部評価</p>	<p>【八街市まち・ひと・しごと創生本部有識者会議による事業評価】 適当と認める。</p>
			備考		